

教育委員会だより

第1号
2015.8.1

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会の担い手となれるよう、教育委員会や各学校はさまざまな取り組みを行っています。

その「今」を紹介していきます。

教育委員会だより 創刊にあたって

大牟田市教育委員会

教育長 安田 昌則

「教育委員会だより」の創刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、市民の皆さまには日頃より、各市立学校の教育活動をはじめ、本市教育へのご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、本市教育についての情報発信につきましては、これまでも『広報おおむた』や教育委員会のホームページに、学校再編整備やESD（持続可能な開発のための教育）などの主要な取り組みについての記事を随時掲載していましたが、以前から、定期的な情報発信を行い、市民の皆様により詳しく、かつ分かりやすくお伝えしたいという願いがありました。

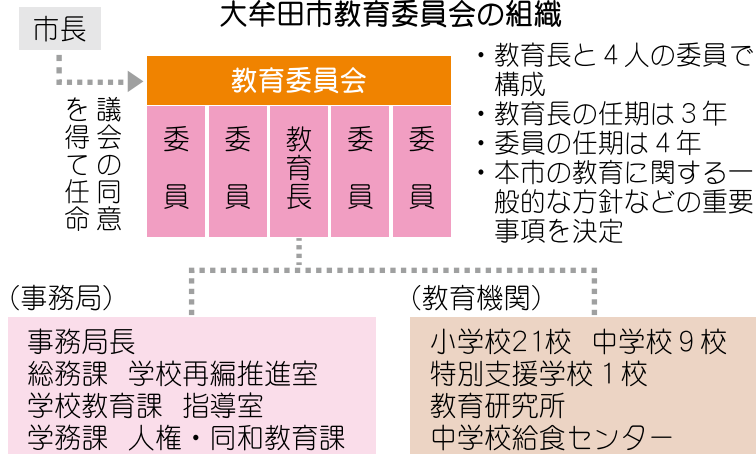


そこで、今年度から、「市民に見える・市民に信頼される教育委員会」を目指し、「教育委員会だより」を発行することといたしました。限られた紙面ではありますが、教育委員会や各学校の特色ある教育活動などの記事を掲載し、情報発信の充実を図ってまいります。

また、今年度から新しい教育委員会制度が始まり、本市では、教育委員長と教育長の一本化や、市長が主宰する総合教育会議（市長と教育委員会がメンバー）を設置し、「平成27年度 大牟田市教育の振興に関する施策の大綱」の策定を行いました。今後、教育委員会事務局と市長部局の一層の連携を図ってまいります。

市民の皆様には、「教育委員会だより」を毎号お読みいただき、本市教育や子どもたちの成長に一層の関心をお寄せいただければ幸いです。

大牟田市教育委員会の組織



私たちが大牟田市教育委員会です

前列左から：山本和夫教育長職務代理者、
安田昌則教育長、大平修委員
後列左から：嶋田桂子委員、本山清美委員

教育委員会制度とは

- 教育委員会は、市町村などに設置される、市長から独立した権限を有する合議制の執行機関です。
- 教育委員会は、地域の教育に関する事務のうち、法に定められた、学校などの教育機関の管理、学習指導、学校給食などを担当します。
- 教育長は、教育行政に識見を有する人の中から、市長が議会の同意を得て任命します。教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表します。
- 委員は、教育に識見を有する、一般の幅広い人の中から、市長が議会の同意を得て任命します。また、委員には必ず児童生徒の保護者が含まれます。
- このように構成される教育委員会は、広く地域住民の意向を反映するとともに、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しながら教育行政を行っています。



今年度の教育委員会の取り組みの中から、 主なものをいくつか紹介します

中学校給食の開始

4月13日から中学校給食が始まりました。中学校給食センターでは1日に2種類の献立を調理し、温かいものは温かいまま、冷たいものは冷たいまま、4台の配送車で各中学校に届けています。

給食は「食育」の生きた教材

給食は、成長期にある子どもたち

の健やかな体づくりのために栄養バランスのとれた食事を提供するだけではなく、望ましい食習慣の確立、食に対する正しい理解や感謝する心の育成など、「食育」を推進するための生きた教材でもあります。教育委員会では、食育の推進のため、地場産の食材をできるだけ活用しながら、一層安全でおいしく楽しい給食の実施に努めていきます。



②



①



④



③

①27年4月から始まった中学校給食。食育の一層の推進を図ります。
②駛馬北小学校児童による宮原坑ボランティアガイド。郷土を愛する心を育てます。
③世界中のさまざまな問題を身近なものとして取り組むESD。
④大牟田ESDコンソーシアムのホームページでESDのさまざまな取り組みを紹介しています。

ESD・ユネスコ

スクールの推進

世界には、環境や人権、平和などのさまざまな問題があります。児童生徒がこれらの問題に身近なところから取り組み、主体的に考え行動するための学習がESD（持続可能な開発のための教育）です。日本ではESDを進める拠点をユネスコスクールとしています。

市内市立の全ての学校がユネスコスクールに加盟し、学校の特色を生かしてESDに取り組んでいます。

大牟田ESDコンソーシアム

ESDの実践や交流を通して、ESDを広く普及し、国際的視野を持つグローバルな人材の裾野を広げるため、文部科学省の事業採択を受けて26年度から取り組んでいます。この事業では、教育委員会が中核となり、福岡教育大学や福岡県教育委員会、地元の企業やNPO団体等の協力を得て、「大牟田ESDコンソーシアム（連合体）」を組織し、研修会や成果発表会、広報活動などを通してESDを推進しています。

来年の1月16日にユネスコスクールの子どもサミットを開催し、市内外の学校の取り組みを発表し合い、交流する予定です。

世界遺産学習の推進

世界遺産学習とは

世界遺産をはじめとする文化遺産や伝統、地域の自然など、人々が守り受け継いできたものを題材として、ひと・もの・こと・時間などのつながりや関わりを学んでいく学習です。

中学校版教材集を作成します

ユネスコの世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」をはじめとする近代化産業遺産群の中学校版教材集の作成に向けて調査研究を行って、28年度に完成予定です。

世界遺産学習全国サミットの 大牟田開催

世界遺産学習に取り組んでいる各地域の児童生徒や教職員が集う「世界遺産学習全国サミット」を10月24日に開催します。学習や研究の実践発表と交流を行うとともに、本市の産業革命遺産や学習の取り組みを全国へ発信します。

今後も、教育委員会や各学校の特色ある取り組みなどを紹介していきます。

問合せ 教育委員会事務局

総務課 (☎ 412860)